

ウェルネスバレー関係機関とスタートアップによる 介護福祉施設での実証事業スタート！

ウェルネスバレー関係機関とスタートアップによる「介護福祉施設での勤務シフト自動作成に関する実証事業」が開始されます！具体的には、AIが勤務シフトを自動作成します。月1回の勤務シフト自動作成の実証事業を通じて、介護福祉施設が期待する精度への到達を狙います。

●実証期間

令和6年4月中旬～1か月(予定) ※開始時期は1か月先延ばす場合あり

●実証テーマ

- ①勤務シフト作成の省力化による介護福祉従事者の負担軽減
- ②より付加価値の高い介護業務サービス提供に向けた人的資源確保

●実施企業

株式会社 CareMaker(東京都中央区八重洲 1-5-20)

※東京都主催第12期アクセラレーションプログラム採択(令和3年)



(株)CareMaker

●実証先施設

介護老人保健施設 相生(東浦町大字緒川字東米田 16 番地)

事業主体：社会福祉法人愛光園

●東浦町の関わり

実証に先立つスタートアップと施設間における、複数回にわたるミーティングのアレンジ及び伴走支援。また、実証事業の普及啓発。

●東浦町におけるスタートアップとの連携について

大府市と東浦町が事務局を務めるウェルネスバレー推進協議会は、スタートアップとの連携に力を入れ、愛知県の中核支援機関 STATION Ai のパートナー拠点に位置付けられています。①スタートアップと連携した社会課題解決 ②東浦町内での創業・企業支援 ③東浦町内企業とスタートアップが連携した新商品・サービス開発 ④スタートアップの誘致・東浦町への定着支援に取り組んでいます。

■問い合わせ

東浦町商工振興課(勤労福祉会館内) ☎0562-83-6118 担当：村上、小出